

令和6年度 志木市予算及び事業概要説明

市民力でつくる

未来へ続くふるさと 志木市

～ずっと住み続けたい、住んでみたいまちをめざして～

— 目 次 —

I	令和6年度当初予算について	1
1	財政環境と予算編成の基本的な考え方	1
2	予算規模	4
II	令和6年度 事業概要	5
III	令和6年度 一般会計の概要	22
1	歳入	22
2	歳出（目的別）	23
3	歳出（性質別）	24
4	主な増減	25
	(1)歳入	
	(2)歳出（目的別）	
	(3)歳出（性質別）	
IV	令和6年度 特別会計・企業会計の概要	29
1	特別会計・企業会計の予算概要	29
	(1)特別会計	
	(2)企業会計	
	(3)各会計への一般会計からの繰出状況	
2	特別会計の概要	30
3	企業会計の概要	32
	(1)水道事業会計	
	(2)下水道事業会計	

I 令和6年度当初予算について

1 財政環境と予算編成の基本的な考え方

国の令和6年度地方財政対策では、社会保障関係費や公務員の人件費の増加が見込まれる中であっても、地方公共団体が住民のニーズに的確にこたえつつ、こども・子育て政策の強化など、さまざまな行政課題に取り組めるよう、前年度を上回る一般財源総額の確保が示されたところであり、

その内容を精査いたしますと、定額減税による地方税の大幅な減収に対しては、地方特例交付金により全額国庫にて補填されることや、こども・子育て政策の強化に係る地方財源を確保することなどが示される一方、地方公共団体の税収等の増加により、地方財源不足額については縮小されるとの考えのもと、地方交付税は増額、臨時財政対策債は大幅な減額が見込まれたところであり、

これらの地方財政対策を踏まえた令和6年度における本市の歳入面に目を向けますと、自主財源の根幹をなす個人市民税については、賃金上昇等に伴う所得割額の増加により、定額減税の影響を除くと前年度よりも増収を見込んだところであり、また、本市の重要課題でもある公共施設マネジメントの推進に伴い生じる建設事業費にも、国の財政支援が手厚い地方債を活用するなど、後年度の実質的な財政負担を抑えつつ、本市の重点施策を確実に前に進める財源を見込んだところであり、

一方、歳出面では超高齢社会の進展に伴う医療・介護関係経費などの社会保障費の増加に加え、物価高騰等の影響による事業費の増加などにより、多大な財政出動が見込まれる厳しい財政環境であります。しかしながら、限られた資源の中でも質の高いサービスを安定的に提供しつつ、ヤングケアラーに対する支援強化や中心市街地のさらなる活性化、新複合施設建設工事への着手など、選ばれる志木市の実現に向けた新規施策を展開することからも、堅実に積み立ててきた財政調整基金を、およそ20億8,000万円取り崩すことによって、令和6年度当初予算案を調えたところであり、

その結果、令和6年度の予算案の規模は、

一般会計

304億5,400万円（対前年度比10.0%増）

特別会計

133億2,567万7千円（対前年度比1.0%増）

企業会計

55億9,543万9千円（対前年度比3.7%増）

合 計

493億7,511万6千円（対前年度比 6.7%増）
となりました。

一般会計の概要については、総務費が対前年度比でおよそ17億7,300万円の増額となったことなどに伴い、予算総額は、対前年度比で27億5,800万円の増額となりました。

歳入面では、歳入の根幹を成す市税の予算額は対前年度比2.4%の減、総額でおよそ108億200万円を見込んでおります。

個人市民税は、納税義務者を前年度と同程度のおよそ4万人と見込み、緩やかに賃金上昇の傾向が見られるものの、賃金上昇分を上回る定額減税の影響から、対前年度比では6.2%の減、49億8,669万2千円と見込んでおります。

法人市民税は、原材料費等の高騰による営業利益の低下が見られ、個人消費の持ち直しの好影響が企業利益に結び付かない状況が続いていることから、対前年度比6.8%の減、3億5,095万6千円と見込んでおります。

固定資産税は、土地については地価が上昇傾向であり、家屋についても資材価格高騰の影響による経年減価の抑制に加え、新築数の増加により、対前年度比1.3%の増、42億8,118万9千円と見込んでおります。

普通交付税は、国の令和6年度地方財政対策において地方交付税総額が増加となっていることから、対前年度比23.8%の増、26億円と見込んでおります。

地方特例交付金は、定額減税による個人市民税の減収分が全額措置されることにより、対前年度比455.6%の増、5億円と見込んでおります。

国庫支出金は、障がい者自立支援給付費負担金や子どものための教育・保育給付費交付金の増により、対前年度比2.0%の増、50億7,110万1千円と見込んでおります。

市債は、新複合施設建設工事にかかる市債や館大排水路改修事業債の増により、対前年度比142.7%の増、35億1,660万円と見込んでおります。

繰入金は、財政調整基金からの繰入を対前年度比3.8%の減、20億7,638万6千円と見込むとともに、新複合施設の建設費用などの財源として、公共施設安心安全化基金からの繰入を対前年度比41.5%の増、3億5,330万5千円とし、全体として対前年度比0.4%の増、24億8,362万5千円と見込んでおります。

これによりまして、令和6年度当初予算取崩し後の財政調整基金残高は、およそ8億3,300万円と見込んでおります。

歳出面につきましては、「志木市将来ビジョン（第五次志木市総合振興

計画)将来構想」で掲げたまちの将来像の実現を目指し、施策の大綱に沿って、「Ⅱ令和6年度事業概要」に掲載しております。

2 予算規模

(1) 一般会計

304億5,400万円 (対前年度比 10.0%増)

(前年度当初 276億9,600万円)

《一般会計予算規模の推移(当初予算比)》

(単位：千円・%)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算額	27,781,000	30,777,000	29,164,000	27,696,000	30,454,000
増減率	12.0	10.8	△5.2	△5.0	10.0

(2) 全会計合計(一般・特別・企業会計)

493億7,511万6千円 (対前年度比 6.7%増)

(前年度当初 462億7,843万4千円)

《全会計予算規模の推移(当初予算比)》

(単位：千円・%)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
予算額	45,352,201	49,029,735	48,203,764	46,278,434	49,375,116
増減率	6.8	8.1	△1.7	△4.0	6.7

Ⅱ 令和6年度 事業概要



～地域共生社会とは～

まるごとつながる

誰もが住み慣れた地域で、みんながつながり、安心して自分らしく暮らせるまち、住み続けたいまちの実現を目指すものです。

志木市将来ビジョン施策大綱

1 市民力が生きるまちづくり

- 1-1 子育てしやすいまちづくり
- 1-2 地域ぐるみで子どもたちを育むまちづくり
- 1-3 高齢者がいきいき暮らすまちづくり
- 1-4 市民が協働するまちづくり
- 1-5 一人ひとりが輝くまちづくり

躍 新 すくすくしきっ子事業の実施 [保育課] 5,300 千円



在宅における子育てに不安や悩みを抱える3歳未満の未就園児の親子を対象に、継続的に週に1回または2回保育園にて預かり保育を実施し、保護者の子育ての悩みに寄り添い不安を軽減する伴走型支援を行い、保護者のケア体制を充実させます。

躍 志木地区児童センターの設計 [子ども支援課] 175 千円

令和6年3月に策定する「志木地区児童センター整備基本計画」に基づき、子育て支援センターを併設した児童センターの整備に向けて設計を実施します。

躍 地域密着型サービス事業所の整備 [長寿応援課] 46,656 千円



志木市高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画に基づき、民間事業者による看護小規模多機能型居宅介護事業所と地域密着型特定施設を併設した施設を整備することで、高齢者の皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指します。

躍 水泳授業委託の実施 [学校教育課] 35,000 千円

市内全8小学校において民間のプールを活用した水泳専門のインストラクターによる授業を実施することで、児童の泳力向上につなげます。

躍 後世に残る“志木市の目玉”イベントの創出 [市民活動推進課] 323 千円

後世に残る志木市の目玉イベントの創出に向けて、市民と市職員で構成する検討委員会で企画・検討を進めるとともに、令和7年度の開催を目指し、実施主体となる実行委員会を立ち上げます。

躍 …しき躍進計画35関連事業

新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

躍 義務教育学校設置に向けた基本設計の実施 [学校教育課] 19,800 千円

令和9年度の志木第二中学校区における義務教育学校設置に向けた基本設計を実施します。

新 第7次男女共同参画基本計画の策定 [政策推進課] 126 千円

男女共同参画社会を実現するための「第6次志木市男女共同参画基本計画」が令和7年度末に終期を迎えるため、2か年にわたって次期計画を策定します。令和6年度は策定に向けた市民意識調査を実施します。

新 ヤングケアラー家事支援事業の実施 [子ども支援課] 1,800 千円



ヤングケアラーの実態を把握するためのアンケート調査結果に基づき、家事支援が必要と判断された家庭へヘルパーを派遣し、ヤングケアラーの日常生活における負担軽減を図るとともに、今後の家庭状況の改善に向けた働きかけを行います。

新 ショートステイ型及びデイサービス型産後ケア事業の実施 [健康増進センター] 2,300 千円

産後の母親に対して、病院において健康チェックや授乳指導、育児相談など心身のケアを行うとともに、休養の機会を提供することができる、ショートステイ型及びデイサービス型の産後ケア事業を新たに実施します。

新 子ども医療費助成事業の助成対象の拡大 [子ども支援課] 32,349 千円

子育て家庭の経済的負担を軽減するため、通院費の助成対象を高校生（18歳になった年度末）まで拡大するとともに、市税等の未納による適用除外を見直します。

新 ひとり親家庭等医療費支給事業の拡充 [子ども支援課] 2,095 千円

ひとり親家庭等の経済的負担を軽減するため、受給者の課税状況による自己負担を廃止し、より一層支援を充実させます。

新 志木市こども計画の策定 [子ども支援課] 9,228 千円



子どもの最善の利益を第一に考えながら、子どもに関する全ての施策を総合的に推進するため、「第3期志木市子ども・子育て支援事業計画」を包含した「志木市こども計画」を新たに作成します。

躍 …しき躍進計画35関連事業

新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

- 新** 志木っ子学校給食応援事業の実施
(令和5年度繰越事業) [学校教育課] 150,024 千円
- 令和6年4月から6月までの3か月間、小・中学校給食費を無償化するとともに、無償化期間終了後においても、令和7年3月までは、高騰する食材料費の値上げ分についての補助を実施します。また、小・中学校に通う子どもを3人以上養育している世帯に対し、3人目以降の給食費を無償化します。
- 新** スクールロイヤールの導入 [学校教育課] 1,340 千円
- いじめや学校事故への対応など、学校における諸問題について、新たにスクールロイヤールによる相談業務を導入することで、迅速かつ効率的に、諸問題の解決につなげます。
- 新** 宗岡小学校給食室大規模改修工事の設計 [教育総務課] 7,656 千円
- 小学校の安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、宗岡小学校の給食室の大規模改修工事に向けた設計を実施します。
- 新** 宗岡中学校体育館大規模改修工事の設計 [教育総務課] 12,661 千円
- 中学校の良好な教育環境を整備するため、宗岡中学校の体育館の大規模改修工事に向けた設計を実施します。
- 新** 学校施設等照明器具LED化工事の設計 [教育総務課] 30,743 千円
- 良好な教育環境を整備するため、学校施設等の照明設備のLED化に向けた設計を実施します。
- 新** 小・中学校防犯カメラ更新工事の設計 [教育総務課] 5,412 千円
- 安全な教育環境を整備するため、小・中学校の防犯カメラの更新工事に向けた設計を実施します。
- 新** 運転免許証自主返納啓発事業の実施 [長寿応援課] 7,200 千円
- 高齢者の自動車の運転は、加齢による身体能力や判断能力の低下により、交通事故につながるおそれもあることから、運転免許証を自主的に返納する満70歳以上の方を対象に、奨励金を交付することで、自動車の運転に不安を抱える方が免許の返納について考えるきっかけにつなげます。

躍 …しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

- ・ 宗岡第二中学校給食室の空調設備の設置 [教育総務課] 26,643 千円

中学校の安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、宗岡第二中学校の給食室の空調設備設置工事を実施します。



高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施

[健康政策課・保険年金課・長寿応援課]

3,452 千円

高齢者の皆さまが、住み慣れた地域でいつまでも健やかに過ごしていけるよう、高齢者あんしん相談センター等の関係機関とのさらなる連携を図るとともに、令和6年度は、きめ細かな支援を行うための医療専門職を増員し、多職種での包括的な支援を行うことで、個々の状況に応じた健康支援を実施します。



フレイル予防プロジェクトの推進

[長寿応援課]

3,155 千円

要介護状態の前段階である「フレイル」の予防を推進するために、複数の測定機器などを用いたフレイルチェックや市民フレイルサポーターの養成、高齢者の通いの場における専門職支援、市民を対象とした普及啓発を実施し、市民力によるフレイル予防を広げ、健康長寿のまちづくりの実現を目指します。

躍 …しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

志木市将来ビジョン施策大綱

2 市民を支える快適なまちづくり

- 2-1 健康に暮らせるまちづくり
- 2-2 福祉が充実したまちづくり
- 2-3 豊かな文化を育むまちづくり
- 2-4 スポーツを楽しむまちづくり

躍 自己採取HPV検査事業の実施 [健康政策課] 2,329 千円

自己採取HPV検査事業は、これまでの国民健康保険加入者に加え、新たに社会保険加入者のうち罹患率の高い30代、40代の一定年齢を迎える検診未受診者を対象に加え、自宅で行える簡易検査キットを送付するなど、未受診者への受診勧奨を強化します。

新 带状疱疹ワクチン接種費用の助成 [健康増進センター] 2,768 千円

加齢や免疫機能の低下に伴い、80歳までに約3人に1人が発症するといわれている带状疱疹を予防するため、発症率が高くなる50歳以上の方を対象に、带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成します。

新 歯周病リスク検査事業の実施 [健康政策課・保険年金課] 1,065 千円

歯から健康づくりを支援することを目的に、40歳から70歳までの一定年齢の国民健康保険加入者を対象として県内初となる歯周病リスク検査を実施します。

新 学習支援事業によるひきこもり・不登校対策事業の実施 [共生社会推進課] 4,703 千円



生活困窮者等の自立に向けた支援として、ひきこもりや不登校状態にある方やそのご家族を対象に、従来の学習支援事業に加え、近所の公園や公共施設への外出に支援員が同行し、外出に向けた第一歩をサポートする外出支援を実施します。

躍 …しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

新**第5期志木市地域福祉計画・第2期志木市再犯防止推進計画
及び第3期志木市成年後見制度利用促進基本計画の策定**

[共生社会推進課・生活援護課]

9,724千円

志木市地域共生社会を実現するための条例の理念に基づき、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、成年期を中心としたひきこもりの現状分析と、求められている支援のニーズ把握をするための調査を実施するなど、地域共生社会の実現に向けた計画を策定します。

新**タブレット端末を活用した連携体制の充実**

[共生社会推進課]

3,060千円

障がい者や医療的ケア児が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、タブレット端末を活用した多職種連携のためのコミュニケーションアプリを導入し、日常的な情報の共有を図るとともに常に連絡が取れる体制を確保することで災害等の有事の際にも迅速に対応できる体制を構築します。

新**子ども読書活動推進事業の実施**

[柳瀬川図書館]

ゼロ予算事業

子どもたちの読解力、思考力、表現力を養う読書活動のさらなる推進を図るため、小・中学生を対象とした「図書館を使った調べる学習コンクール」を開催します。市立図書館と学校図書館が連携して調べ学習を支援し、子どもたちの学習意欲の向上を目指します。

新**公民館3館合同リレー講座の実施**

[いろは遊学館]

30千円


市民の生涯学習活動の機会の場を広げるために、いろは遊学館、宗岡公民館、宗岡第二公民館の3館が連携し、一つのテーマをリレー方式で、実施・完結する3館合同リレー講座を実施します。


新**郷土資料館及び埋蔵文化財保管センターの再整備に向けた設計**

[生涯学習課]

29,665千円

郷土資料館と埋蔵文化財保管センターを複合化し、新たな展示スペースや体験スペースを設けるなど、市民とともに郷土資料を総合的に活用するための拠点となる施設の整備に向け、令和6年度は設計を実施します。

 …しき躍進計画35関連事業

 …新規事業
… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

新 地域スポーツレクリエーション補助事業の実施 [生涯学習課] 600 千円

市民体育祭に代わり、新複合施設で予定している新たなスポーツイベントの開催までの間においても、地域におけるスポーツの推進とコミュニティの向上を目的として、町内会または複数の町内会が合同で自主的に行うスポーツイベントに対して新たな補助制度を創設します。

新 秋ヶ瀬スポーツセンター等の再整備に向けた設計 [生涯学習課] 44,000 千円

利用者や利用団体のニーズを的確に捉えながら、柔道・剣道などでもできる機能も設置するほか、会議室や集会スペースを確保し、宗岡地区のコミュニティ拠点ともなる施設の整備に向け、令和6年度は設計を実施します。



いろは健康ポイント事業の推進 [健康政策課・保険年金課] 20,354 千円

いろは健康ポイント事業において、参加者同士がつながり、競い合える歩数のグループ機能を追加するとともに、同機能を活用し、市内事業者にも取組が求められている健康経営を効果的にバックアップするなど、市民から事業者まで市内全体の健康づくりを推進します。

・ おいしく減塩！「減らソルト」プロジェクト事業の推進 [健康政策課・健康増進センター] 999 千円

赤ちゃんから高齢者まで、切れ目なくすべての世代へ減塩の必要性及び野菜の適正摂取によるナトリウムの排出効果を周知するため、令和6年度は「おいしく減塩！『減らソルト』フェスタ」を開催するなど、食による健康づくりに対する機運醸成を図ります。

・ チャレンジスポーツ事業・キッズチャレンジスポーツ事業の実施 [生涯学習課] 600 千円

「第3期志木市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ機会の創出及び市民スポーツ実施率の向上を図るため、若い世代を中心に人気上昇しているスケートボードの体験教室を実施します。

躍 …しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

志木市将来ビジョン施策大綱

3 活力と潤いのあるまちづくり

- 3-1 地域産業が活発なまちづくり
- 3-2 魅力的なまちづくり
- 3-3 水と緑にあふれるまちづくり
- 3-4 地球環境にやさしいまちづくり
- 3-5 資源循環型のまちづくり

躍 **新** 中心市街地商業地区新增築事業の実施 [産業観光課] 4,000 千円

中心市街地のさらなる活性化に向け、1階を商業施設として、建物を新築または増築した場合に、200万円を上限に整備費用を補助します。

躍 まちづくり会社との連携による中心市街地活性化の推進 [産業観光課] 25,050 千円

商業の活性化と都市機能の向上を図るため、「志木街づくり株式会社」と連携し、空き店舗情報の発信や起業・創業に関する相談等を行う中心市街地新規出店支援センターを運営するほか、令和6年度は、起業の機会（チャレンジ）を提供するチャレンジショップの開設に向けた実施設計、さらには中心市街地で創業を考える方を対象としたセミナーを開催するなど、中心市街地の再活性化に向けた取組を推進します。

躍 空き店舗活用事業の拡充 [産業観光課] 9,100 千円

市内商工業の振興を図るため、空き店舗を活用して、市内で新たな事業を行う事業者を対象に、店舗家賃及び改装費の補助を行います。令和6年度は中心市街地において住居や倉庫、蔵などの建物を店舗等にリノベーションをした所有者に対し、整備費用の一部を補助します。

躍 中小企業等融資利子補給制度における利子補給率の引き上げの実施 [産業観光課] 2,230 千円

市の中小企業等融資制度を利用した方に対し、利子補給を行い、融資の負担を軽減します。令和6年度は、中心市街地エリアにおいて事業を行う事業者に対し、最長5年間、利子を全額補給します。

躍 …しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

躍 ゼロカーボンシティの実現に向けた環境教育の実施 [環境推進課] 396 千円

2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明（ゼロカーボンシティ宣言）をする
とともに、環境負荷の低減に取り組む民間企業から講師を招き、小・中学生を
対象に環境教育を行うなど、環境負荷の低減に向けた啓発活動を行います。

新 地域農業の将来を考える地域計画の策定 [産業観光課] 2,728 千円

農地所有者の現状を把握するとともに、市街化調整区域における今後の営農
継続に向けた支援策を検討するため、10年後の農地利用の状況を一筆ごとに
記した地域計画を策定します。

・ 鯉のぼり掲揚事業の実施 [産業観光課] 746 千円

5月5日の端午の節句にあわせて、観光協会と連携して実施している新河岸
川の鯉のぼり掲揚事業について、令和6年度は新たに鯉のぼり30旒を追加
し、計90旒を掲揚することで、志木市のさらなる魅力向上とにぎわい創出に
つなげます。

・ いろは親水公園左岸ゾーンの充実 [都市計画課] 5,001 千円

いろは親水公園の左岸ゾーンについて、利用者に親しまれる憩いの空間とな
るよう広場の芝生をさらに拡大するとともに、スケートボードなどを楽しむこ
ともできる空間づくりを行うなど、さらなる魅力向上につなげます。

躍 …しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

志木市将来ビジョン施策大綱

4 未来を支えるまちづくり

- 4-1 都市基盤を生かしたまちづくり
- 4-2 交通の利便性が高いまちづくり
- 4-3 安全で安心なまちづくり
- 4-4 災害に強いまちづくり

躍	新複合施設建設事業の推進	[新複合施設建設推進室]	令和6年度計上額	2,352,950千円
			継続費総額	11,680,000千円

防災機能の強化を含め、文化・スポーツの拠点として、また、新たな市民の集いの場所、にぎわい創出の場所となるよう、市民会館及び市民体育館の機能を集約した3か年にわたる新複合施設の建設工事に着手します。

躍	歩道の快適化の推進	[道路課]	78,529千円



誰もが安心して生活できる道路環境を整備するため、市道第1342号線を含む3路線について、街路樹の根上がりによる段差の解消や視覚障がい者に交差点位置を知らせる警告ブロックの設置など、バリアフリーを図る歩道改修を実施します。

躍	防犯カメラ事業の拡充	[市民活動推進課]	17,693千円

「犯罪に強いまち志木」のスローガンのもと、犯罪の抑止及び速やかな解決のため、令和5年度に引き続き防犯カメラ25台を増設します。

新	都市計画マスタープラン実現化方策の検討	[都市計画課]	9,000千円

商業施設のさらなる集積につながる、新たなまちづくりのルールの方策に向け、一定の条件に基づく容積率の緩和など、活性化手法の具体化に向けた調査検討を行うとともに、一般国道254号和光富士見バイパス沿道のまちづくりを推進するため、周辺エリアの土地利用促進に向けた方策の検討を行います。

新	かすみ児童公園水遊び場の改修	[都市計画課]	4,389千円

老朽化により使用を休止しているかすみ児童公園の水遊び場について、改修工事に向けたニーズ把握や設計を実施します。

躍 …しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

新 秋ヶ瀬児童公園のトイレ改修 [都市計画課] 15,763 千円

誰もが快適に利用できる公園づくりを進めるため、秋ヶ瀬児童公園のトイレ改修工事を実施します。

- ・ 「公共施設等マネジメント戦略」の改訂及び「公共施設適正配置計画～第Ⅱ期個別施設計画～」の策定 [政策推進課] 4,510 千円

公共施設等の適切な配置を実現するため、マネジメントの基本方針を定めた「志木市公共施設等マネジメント戦略」については、国の指針に基づき改訂するとともに、個別施設ごとの再配置等に関する具体的な方向性を定めた「志木市公共施設適正配置計画～第Ⅱ期個別施設計画～」を策定します。



- 避難行動要支援者名簿個別避難計画の作成 [防災危機管理課・共生社会推進課・長寿応援課] 8,629 千円

令和5年度より段階的に取り組んでいる災害時避難行動要支援者の「個別避難計画」について、令和6年度は宗岡地区全域を対象地区とし、必要に応じて福祉専門職に支援をいただきながら個別避難計画を作成します。

- ・ 中央通停車場線の整備促進 [都市計画課] 16,302 千円

都市機能の充実を図るため、県が施行する都市計画道路中央通停車場線の整備に対し、事業費の一部を負担します。令和6年度は、第3工区（昭和新道先から富士見大原線まで）において、引き続き管路工事、用地買収などが実施されます。



- いこいのベンチ設置 [道路課] 7,134 千円

市内の歩道空間を活用して、高齢者など、体力に自信がない方でも安心してウォーキングやおでかけができるよう、令和5年度に引き続き50基ベンチを増設し、計100基を設置します。

- ・ 道路環境の整備（道路緊急維持補修） [道路課] 146,760 千円

舗装の劣化等による事故を未然に防止するため、舗装の長寿命化修繕計画に基づき5路線の舗裝修繕工事を実施します。あわせて、損傷や破損した道路施設を緊急または随時、必要な補修・修繕工事を実施します。

躍 …しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

- ・ **橋りょう長寿命化修繕の実施** [道路課] 8,987 千円

橋りょうの長寿命化と安全性を確保するため、富士見橋の補修設計を実施するほか、市内16橋りょうにおいて実施した定期点検の結果を基に「志木市橋梁長寿命化修繕計画」の改定を行います。
- ・ **宗岡志木環状線の整備** [道路課] 169,616 千円

誰もが安心して生活できる道路環境を整備するため、都市計画道路宗岡志木環状線の事業区域内の一部で工事及び用地買収を実施します。
- ・ **駅前ペDESTリアンデッキ修繕の実施** [道路課] 30,000 千円

老朽化した施設を改修するための調査にあわせ、「中心市街地活性化基本計画」と連動し、駅周辺の商店街への導線づくりやにぎわいの創出に資する、新たな形で施設設備に向けた検討を実施します。
- ・ **生活道路の快適化** [道路課] 137,000 千円

身近な生活道路において、狭あい道路や水たまり等の解消を図るため、道路の拡幅整備などを行う生活道路快適化事業を推進します。令和6年度は、市道第2143号線道路詳細設計、市道第2255-2号線路線測量のほか、市道第2056号線ほか2路線で道路改良工事を実施します。
- ・ **水道管路の耐震化** [水道施設課] 213,438 千円

地震による災害に備え、市民生活への影響を最小限に抑えるため、被災時においても水道水を安定供給できるよう、耐震化計画に基づき、水道管路の耐震化を進めます。
- ・ **浄水場設備の更新** [水道施設課] 350,400 千円

浄水場施設の電気・機械設備の予防保全のため、電源喪失による配水機能停止の回避を図るため、宗岡浄水場及び大原浄水場の電源設備などについて、劣化状況及び設備等の重要度分類による効率的な設備の更新を実施します。
- ・ **安全かつ清浄な水道水の供給** [水道施設課] 5,738 千円

水質監視体制を確立し、良質で安全な水道水を供給します。

躍 …しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

- ・ **災害備蓄用飲料水の製造** [水道施設課] 2,783 千円

災害時の備蓄用に供するため、井戸水を活用したペットボトル水を製造するとともに、志木市の地下水及び水道事業のPRを図ります。

- ・ **水道漏水調査の実施** [水道施設課] 4,983 千円

漏水量の縮減と道路陥没事故の未然防止を図るため、重要幹線を定点監視するとともに、漏水の多い塩化ビニール管の漏水調査を実施します。



- ・ **志木市デマンド交通の実施** [都市計画課] 49,935 千円

高齢者や障がい者、妊婦、未就学児のいる子育て世帯などの移動手段を確保するため、自宅や公共施設、病院、商業施設などの間の移動において、低額でタクシーを利用できる「志木市デマンド交通」を継続して実施します。令和6年度より最も高い利用料金区分を1,000円から700円へ変更することでさらに利用しやすい交通手段とします。

- ・ **志木市消防団第3分団車庫の建設** [防災危機管理課] 57,000 千円

建築から約40年が経過し、耐震性能が不足している消防団第3分団車庫について、より迅速な災害対応を可能とするため、第3分団の管轄区域である柏町地区の志木市武道館駐車場への移転新築工事を実施します。

- ・ **館大排水路の改修** [道路課]
 令和6年度計上額 308,000 千円
 継続費総額 770,000 千円

坂下橋下流の館大排水路付近における住環境の改善及び防災対策を講じるため、令和5年度に実施した排水路の地質調査及び水路の遊歩道化に向けた実施設計に基づき、2か年にわたって改修工事を実施します。

- ・ **雨水流出抑制対策の充実** [道路課] 6,468 千円

高台地域からの雨水の流出を抑制し、低地部への内水被害や道路冠水を軽減するため、柏町地区に加え本町地区において既存の道路集水柵を活用した浸透井を整備します。

躍 …しき躍進計画35関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

- [道路課] 317,057 千円

排水機場等の強化

災害発生の予防及び災害の拡大を防止するため、緊急自然災害防止対策事業計画に基づき、田子山排水機場ポンプ更新工事を実施するほか、谷津地調整池ポンプ場 1 号排水ポンプ及び郷土排水機場 2 号排水ポンプの改修工事等を実施します。

- [道路課] 35,401 千円

赤野毛排水機場の強化

赤野毛排水路付近における道路冠水被害を防止または軽減させるため、排水ポンプ制御装置を修繕し、赤野毛排水機場の機能を強化します。

- [建築開発課] 6,000 千円

マンションの耐震診断の補助

志木市建築物耐震改修促進計画に基づき、市内のマンションが耐震診断を実施する際の事業費の一部を補助します。

躍 …しき躍進計画 3 5 関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現
 に向けた関連事業

志木市将来ビジョン施策大綱

5 健全でわかりやすい行政運営

- 5-1 健全な行財政のまちづくり
- 5-2 様々な情報にふれられるまちづくり

新 第二次将来ビジョン及び第三期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定 [政策推進課] 277 千円



まちの将来像を掲げた「志木市将来ビジョン（第五次志木市総合振興計画）」等が令和7年度末に終期を迎えることから、次期計画を「第三期志木市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と一体的に2か年にわたって策定します。令和6年度は策定に向けたワークショップを実施します。

新 統合型内部情報システムの導入 [デジタル推進課] 86,797 千円

市役所内部事務の効率化及び意思決定の迅速化を図るとともに、公文書のさらなるペーパーレス化を推進するため、既存の人事給与システム及び財務会計システムに加え、文書管理システムを新たに導入し、統合化した内部情報システムを構築します。

新 自治体専用ChatGPTシステムの導入 [デジタル推進課] 1,320 千円

自治体DXの推進と業務の効率化を図るため、文書の作成、要約、校正やアイデアの出しのヒント、アンケートの原案作成など、文章に関する様々な業務に活用できる、セキュリティを確保した自治体専用ChatGPTシステムを導入します。

新 「おくやみ窓口」サービスの実施 [総合窓口課] ゼロ予算事業

死亡届出後の諸手続は複雑かつ多岐にわたっていることから、ワンストップで手続を完結できる、事前予約制の「おくやみ窓口」サービスを新たに実施します。

・ 市税等の徴収強化の推進 [収納管理課・保険年金課] 14,031 千円

市税等の期限内納付を促進するため、引き続きキャッシュレス決済やショートメッセージ催告システムを活用することに加え、市県民税の普通徴収分と国民健康保険税について、新たにQRコード決済を導入し、納付チャネルを増やすことで納税者の利便性の向上を図ります。

躍 …しき躍進計画35関連事業

新 …新規事業



… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

・ 朝霞地区 4 市共用火葬場の設置検討 [政策推進課] 47,803 千円

志木市、朝霞市、和光市及び新座市で構成する協議会において検討を進めている 4 市共用火葬場の設置について、令和 5 年度に実施した事業者に対するアンケートや環境影響調査等に基づき、基本構想を策定します。また、下宗岡一丁目の候補地周辺の測量を実施します。

躍 …しき躍進計画 3 5 関連事業
新 …新規事業



… 地域共生社会の実現
に向けた関連事業

まちづくりサポート基金活用事業

まちづくりサポート基金を財源として以下の事業を実施し、ご寄附をいただいた方々からの「志木市のまちづくりを応援したい」という想いをかたちにします。

- ・ **志木市におまかせコース** 1,036 千円
 災害時における迅速な対応に向けて、公園で使用する災害用仮設トイレの保管倉庫を公園内に設置するとともに、味場地区に土のうBOXを設置します。また、地下式消火栓を使用した消火活動の訓練機器を整備することにより、消防団活動を支援し、災害時への備えを強化します。
- ・ **環境保全・地域経済の充実コース** 1,352 千円
 広報大使であるカパルの遠征等に係る活動費の一部を補助することに加え、いろは親水公園エリア内における鯉のぼり掲揚事業や観光ガイドブックの作成に活用することで、志木市の魅力を広く発信し、にぎわいの創出につなげます。
- ・ **子育て支援・福祉環境の充実コース** 20,158 千円
 総合福祉センターの防犯カメラの更新及び照明のLED化により、福祉施設の環境整備を図ります。また、学童保育クラブの照明のLED化に加え、子育て支援センターや保育園で活用する玩具等やいろは健康ポイント事業等における測定器を整備することで、子育て支援と健康増進事業の充実を図ります。
- ・ **都市基盤の充実コース** 16,569 千円
 信号機のない市道交差点へのカーブミラーの設置や市内要所への防犯カメラの増設に加え、歩道へのベンチの設置、劣化が著しい公園遊具の更新をすることで、安全で安心して利用できる都市環境を整備します。
- ・ **教育環境の充実コース** 9,705 千円
 市内小・中学校の図書やスポーツ備品を整備することにより、教育環境の充実を図るとともに、公民館等の会議用テーブルの更新、秋ヶ瀬運動公園における熱中症対策としての日除けテントの設置など、利用者サービスの充実を図ります。
- ・ **新型コロナウイルス感染症対策等コース** 111 千円
 アルコール消毒液、マスクなどを購入し、庁舎内キッズコーナーや保育園で活用することにより、感染拡大防止に努めます。

【参考】まちづくりサポート基金各コース別残高（令和6年1月31日現在）

コース名称	金額
志木市におまかせ	67,492,157 円
環境保全・地域経済の充実	6,793,691 円
子育て支援・福祉環境の充実	33,148,912 円
都市基盤の充実	3,762,398 円
教育環境の充実	4,701,223 円
新型コロナウイルス感染症対策等事業	2,474,188 円
合 計	118,372,569 円

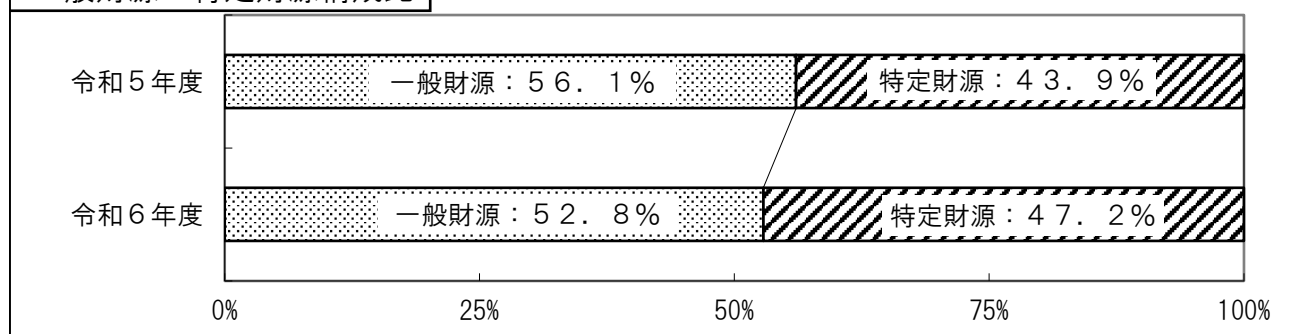
Ⅲ 令和6年度 一般会計の概要

1 歳 入

(単位：千円・%)

項 目	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
予 算 規 模 A	30,454,000	27,696,000	2,758,000	10.0
市 税	10,801,599	11,070,577	△ 268,978	△ 2.4
地 方 譲 与 税	107,500	100,400	7,100	7.1
利 子 割 交 付 金	3,000	5,000	△ 2,000	△ 40.0
配 当 割 交 付 金	70,000	90,000	△ 20,000	△ 22.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	60,000	40,000	20,000	50.0
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	3,000	2,600	400	15.4
法 人 事 業 税 交 付 金	70,000	62,000	8,000	12.9
地 方 消 費 税 交 付 金	1,500,000	1,500,000	0	0.0
環 境 性 能 割 交 付 金	20,000	12,000	8,000	66.7
地 方 特 例 交 付 金	500,000	90,000	410,000	455.6
地 方 交 付 税	2,880,000	2,350,000	530,000	22.6
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	7,000	7,000	0	0.0
一 般 財 源 計 B (臨時財政対策債含む)	16,092,099	15,529,577	562,522	3.6
分 担 金 及 び 負 担 金	353,190	307,040	46,150	15.0
使 用 料 及 び 手 数 料	122,502	126,311	△ 3,809	△ 3.0
国 庫 支 出 金	5,071,101	4,970,746	100,355	2.0
県 支 出 金	2,238,703	2,393,056	△ 154,353	△ 6.5
財 産 収 入	20,762	20,673	89	0.4
寄 附 金	57,002	57,002	0	0.0
繰 入 金	2,483,625	2,474,598	9,027	0.4
繰 越 金	400,000	400,000	0	0.0
諸 収 入	168,416	167,997	419	0.2
市 債 (うち臨時財政対策債)	3,516,600 (70,000)	1,449,000 (200,000)	2,067,600 (△ 130,000)	142.7 (△65.0)
特 定 財 源 計 (臨時財政対策債除く)	14,361,901	12,166,423	2,195,478	18.0
一 般 財 源 比 率 B / A	52.8	56.1		

一般財源・特定財源構成比



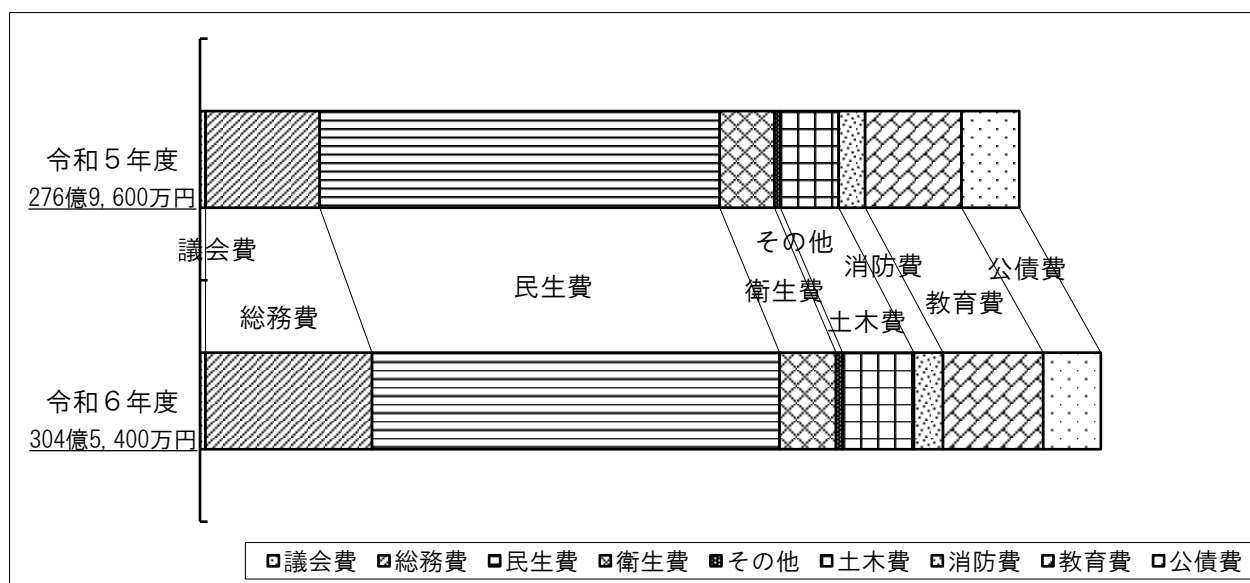
(注) ここでの一般財源は、国の地方財政対策に基づく分類であり、予算書の分類とは異なります。

2 歳 出 (目 的 別)

(単位：千円・%)

目 的 別	令和6年度		令和5年度		増減比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
議 会 費	185,915	0.6	189,403	0.7	△3,488	△1.8
総 務 費	5,630,941	18.5	3,858,419	13.9	1,772,522	45.9
民 生 費	13,777,580	45.2	13,523,145	48.8	254,435	1.9
衛 生 費	1,907,737	6.3	1,849,413	6.7	58,324	3.2
労 働 費	26,323	0.1	23,601	0.1	2,722	11.5
農 林 水 産 業 費	51,256	0.2	40,357	0.1	10,899	27.0
商 工 費	111,040	0.4	102,698	0.4	8,342	8.1
土 木 費	2,414,456	7.9	1,974,276	7.1	440,180	22.3
消 防 費	983,444	3.2	895,083	3.2	88,361	9.9
教 育 費	3,387,744	11.1	3,257,645	11.8	130,099	4.0
公 債 費	1,947,564	6.4	1,951,960	7.0	△ 4,396	△ 0.2
予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
合 計	30,454,000	100.0	27,696,000	100.0	2,758,000	10.0

(注) 構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。

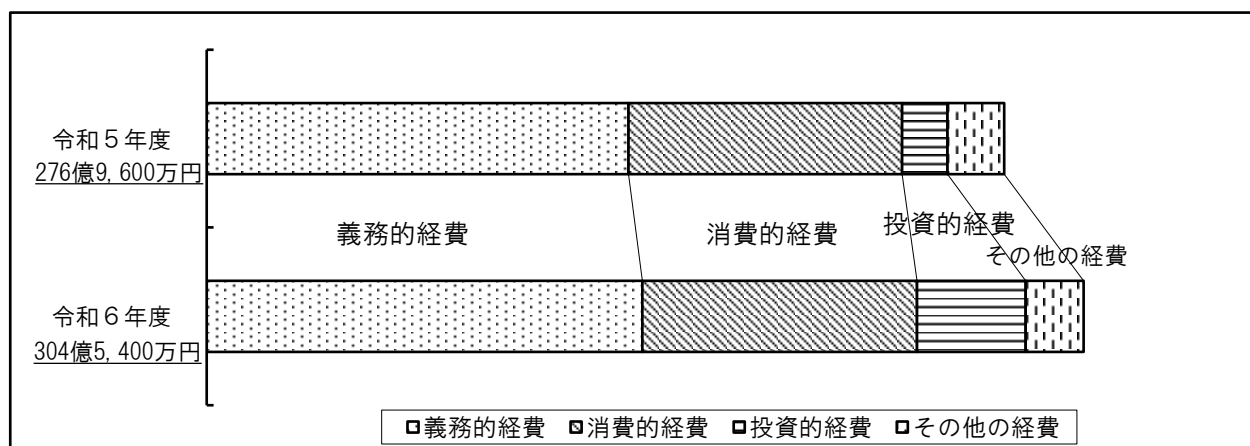


3 歳 出 (性 質 別)

(単位：千円・%)

性 質 別	令和6年度		令和5年度		増減比較		
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
義務的経費	人 件 費	4,595,120	15.1	4,395,130	15.9	199,990	4.6
	扶 助 費	8,586,910	28.2	8,301,905	30.0	285,005	3.4
	公 債 費	1,947,564	6.4	1,951,960	7.0	△ 4,396	△ 0.2
	計	15,129,594	49.7	14,648,995	52.9	480,599	3.3
消費的経費	物 件 費	4,909,310	16.1	4,843,871	17.5	65,439	1.4
	維 持 補 修 費	349,640	1.1	296,216	1.1	53,424	18.0
	補 助 費 等	4,279,739	14.1	4,361,777	15.7	△ 82,038	△ 1.9
	計	9,538,689	31.3	9,501,864	34.3	36,825	0.4
投資的経費	普通建設事業費 (補助事業)	96,116	0.3	84,810	0.3	11,306	13.3
	普通建設事業費 (単独事業)	3,677,185	12.1	1,491,066	5.4	2,186,119	146.6
	計	3,773,301	12.4	1,575,876	5.7	2,197,425	139.4
その他の経費	貸 付 金	7,780	0.0	9,039	0.0	△ 1,259	△ 13.9
	積 立 金	46,390	0.2	40,541	0.1	5,849	14.4
	繰 出 金	1,928,246	6.3	1,889,685	6.8	38,561	2.0
	予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	計	2,012,416	6.6	1,969,265	7.0	43,151	2.2
合 計	30,454,000	100.0	27,696,000	100.0	2,758,000	10.0	

(注) 構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。



4 主な増減

(1) 歳入

① 市税は減収見込み↓ 対前年度比△2億6,897万8千円(△2.4%)

市税は、定額減税による個人市民税の大幅な減少を鑑み、前年度より減と見込みました。なお、歳入全体に占める割合は35.5%となっています。

【主な市税の増減】

市税の名称	予算額 (対前年度比)	主な増減の要因
個人市民税	4,986,692千円 (△329,112千円)	・定額減税の影響による減(△420,000千円)
法人市民税	350,956千円 (△25,687千円)	・原材料費等の高騰に伴う営業利益の低下による減
固定資産税	4,281,189千円 (+53,744千円)	・地価上昇による増 ・家屋の経年減価の抑制及び新增築による増
都市計画税	735,787千円 (+9,225千円)	・地価上昇による増 ・家屋の経年減価の抑制及び新增築による増

② 県支出金は減少↓ 対前年度比△1億5,435万3千円(△6.5%)

こども医療費支給事業費補助金や障がい者自立支援給付費負担金が増となったものの、地域密着型サービス等整備事業費補助金の減に加え、県知事選挙委託金が減となったこと等により、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

・こども医療費支給事業費補助金	：	88,175千円(対前年度比 + 37,323千円)
・障がい者自立支援給付費負担金	：	535,982千円(対前年度比 + 33,036千円)
・県知事選挙委託金	：	0千円(対前年度比 △ 44,342千円)
・地域密着型サービス等整備事業費補助金	：	46,656千円(対前年度比 △ 156,922千円)

③ 国庫支出金は増加↑ 対前年度比+1億35万5千円(+2.0%)

社会資本整備総合交付金が減となったものの、障がい者自立支援給付費負担金及び子どものための教育・保育給付費交付金が増となったことに加え、生活保護費負担金が増となったこと等により、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・障がい者自立支援給付費負担金	：	1,071,965千円(対前年度比 + 66,072千円)
・子どものための教育・保育給付費交付金	：	1,319,630千円(対前年度比 + 53,066千円)
・生活保護費負担金	：	1,208,241千円(対前年度比 + 28,175千円)
・社会資本整備総合交付金	：	48,318千円(対前年度比 △ 27,831千円)

④ 市債（借金）は増加↑

対前年度比+20億6,760万円（+142.7%）

市民会館及び市民体育館再整備事業債や臨時財政対策債が減少したものの、新複合施設建設事業債や館大排水路改修事業債が増となったこと等により、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・新複合施設建設事業債	: 2,123,300千円（対前年度比 +1,707,200千円）
・館大排水路改修事業債	: 345,600千円（対前年度比 + 330,900千円）
・臨時財政対策債	: 70,000千円（対前年度比 △ 130,000千円）
・市民会館及び市民体育館再整備事業債	: 0千円（対前年度比 △ 142,800千円）

【参考】一般会計の市債残高の状況

年度	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末 （見込）	令和6年度末 （見込）
建設事業債	10,211,661千円	12,973,175千円	13,741,243千円	16,226,399千円
その他	10,964,146千円	10,373,166千円	9,648,067千円	8,841,433千円
合計	21,175,807千円	23,346,341千円	23,389,310千円	25,067,832千円

⑤ 繰入金は増加↑

対前年度比+902万7千円（+0.4%）

収支不足額が減となり、財政調整基金からの繰入金が前年度より減となったものの、新複合施設建設にかかる公共施設安心安全化基金からの繰入金が増となったことから、対前年度比で増となっています。

また、ふるさと応援資金等でいただいた寄附金を積み立てているまちづくりサポート基金から繰入を行い、寄附者の想いをかたちにできるよう意向に沿った事業へ活用します。

【主な内容】

・公共施設安心安全化基金繰入金	: 353,305千円（対前年度比 + 103,656千円）
・まちづくりサポート基金繰入金	: 48,931千円（対前年度比 △ 12,304千円）
・財政調整基金繰入金	: 2,076,386千円（対前年度比 △ 82,325千円）

【参考】一般会計の主な基金残高の状況

年度	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末 （見込）	令和6年度末 （見込）※
財政調整基金	3,160,703千円	2,847,064千円	2,909,526千円	833,215千円
公共施設安心安全化基金	2,247,157千円	2,192,821千円	2,447,238千円	2,094,113千円

※財政調整基金、公共施設安心安全化基金ともに、令和6年度末残高見込みには運用利子積立金を含む。

(2) 歳出(目的別)

① 総務費は増加↑ 対前年度比+17億7,252万2千円(+45.9%)

市民会館解体工事や市民会館・市民体育館再整備実施設計委託料などが減となったものの、新複合施設建設工事等の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・新複合施設建設工事等	:	2,352,950千円	(対前年度比	+	2,352,950千円)
・統合型内部情報システム構築委託料	:	85,320千円	(対前年度比	+	85,320千円)
・柳瀬川駅前出張所改修工事等	:	0千円	(対前年度比	△	49,093千円)
・市民会館・市民体育館再整備実施設計委託料	:	0千円	(対前年度比	△	158,753千円)
・市民会館解体工事	:	0千円	(対前年度比	△	429,000千円)

② 土木費は増加↑ 対前年度比+4億4,018万円(+22.3%)

赤野毛排水機場ポンプ増設事業負担金などが減となったものの、館大排水路改修工事や郷土排水機場2号排水ポンプ等改修工事の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・館大排水路改修工事	:	308,000千円	(対前年度比	+	308,000千円)
・郷土排水機場2号排水ポンプ等改修工事	:	193,600千円	(対前年度比	+	193,600千円)
・道路改良工事	:	98,494千円	(対前年度比	+	46,090千円)
・駅前ペDESTリアンデッキ・利活用基本構想検討委託料	:	30,000千円	(対前年度比	+	30,000千円)
・赤野毛排水機場ポンプ増設事業負担金	:	0千円	(対前年度比	△	109,929千円)

③ 民生費は増加↑ 対前年度比+2億5,443万5千円(+1.9%)

地域密着型サービス等整備事業費補助金などが減となったものの、自立支援介護・訓練等給付費や民間保育園の運営助成等などの増により、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・自立支援介護・訓練等給付費	:	2,035,293千円	(対前年度比	+	128,665千円)
・民間保育園の運営助成等	:	2,615,940千円	(対前年度比	+	118,749千円)
・子ども医療費	:	257,500千円	(対前年度比	+	70,500千円)
・介護保険特別会計繰出金	:	902,793千円	(対前年度比	+	53,211千円)
・生活保護扶助費	:	1,610,988千円	(対前年度比	+	37,566千円)
・地域密着型サービス等整備事業費補助金	:	46,656千円	(対前年度比	△	156,922千円)

④ 教育費は増加↑ 対前年度比+1億3,009万9千円(+4.0%)

志木小学校・いろは遊学館等空調設備更新工事などが減となったものの、志木小学校等複合施設屋上防水改修工事などの増により、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・志木小学校等複合施設屋上防水改修工事等	:	88,700千円	(対前年度比	+	88,700千円)
・小学校指導用教材購入費	:	49,105千円	(対前年度比	+	49,105千円)
・秋ヶ瀬スポーツセンター再整備設計委託料	:	44,000千円	(対前年度比	+	44,000千円)
・私立幼稚園入園料・保育料等の助成	:	270,876千円	(対前年度比	△	53,892千円)
・志木小学校・いろは遊学館等空調設備更新工事等	:	0千円	(対前年度比	△	114,400千円)

(3) 歳出（性質別）

① 人件費は増加↑ 対前年度比+1億9,999万円（+4.6%）

勤勉手当の支給開始に伴う会計年度任用職員の給与費の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・会計年度任用職員給与費	:	950,383千円	(対前年度比 + 137,459千円)
・一般職給与費	:	3,499,967千円	(対前年度比 + 71,712千円)

② 扶助費は増加↑ 対前年度比+2億8,500万5千円（+3.4%）

自立支援介護・訓練等給付費の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・自立支援介護・訓練等給付費	:	1,969,701千円	(対前年度比 + 120,689千円)
・民間保育園の運営助成等	:	2,615,940千円	(対前年度比 + 118,749千円)
・子ども医療費	:	257,500千円	(対前年度比 + 70,500千円)
・児童手当	:	1,174,220千円	(対前年度比 △ 19,640千円)

③ 物件費は増加↑ 対前年度比+6,543万9千円（+1.4%）

予防接種業務委託などが減となったものの、統合型内部情報システム構築委託料の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・統合型内部情報システム構築委託料	:	85,320千円	(対前年度比 + 85,320千円)
・小学校指導用教材購入費	:	49,105千円	(対前年度比 + 49,105千円)
・ふれあい号運行事業	:	0千円	(対前年度比 △ 19,250千円)
・予防接種業務委託	:	249,538千円	(対前年度比 △ 23,754千円)

④ 普通建設事業費は増加↑ 対前年度比+21億9,742万5千円（+139.4%）

市民会館解体工事などが減となったものの、新複合施設建設工事等の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・新複合施設建設工事等	:	2,352,950千円	(対前年度比 + 2,352,950千円)
・館大排水路改修工事	:	308,000千円	(対前年度比 + 308,000千円)
・郷土排水機場2号排水ポンプ等改修工事	:	193,600千円	(対前年度比 + 193,600千円)
・市民会館解体工事	:	0千円	(対前年度比 △ 429,000千円)

⑤ 補助費等は減少↓ 対前年度比△8,203万8千円（△1.9%）

朝霞地区一部事務組合負担金などが増となったものの、地域密着型サービス等整備事業費補助金の減などにより、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

・朝霞地区一部事務組合負担金	:	917,228千円	(対前年度比 + 41,136千円)
・出産・子育て応援金	:	60,000千円	(対前年度比 + 30,000千円)
・地域密着型サービス等整備事業費補助金	:	46,656千円	(対前年度比 △ 156,922千円)

IV 令和6年度 特別会計・企業会計の概要

1 特別会計・企業会計の予算概要

(1) 特別会計

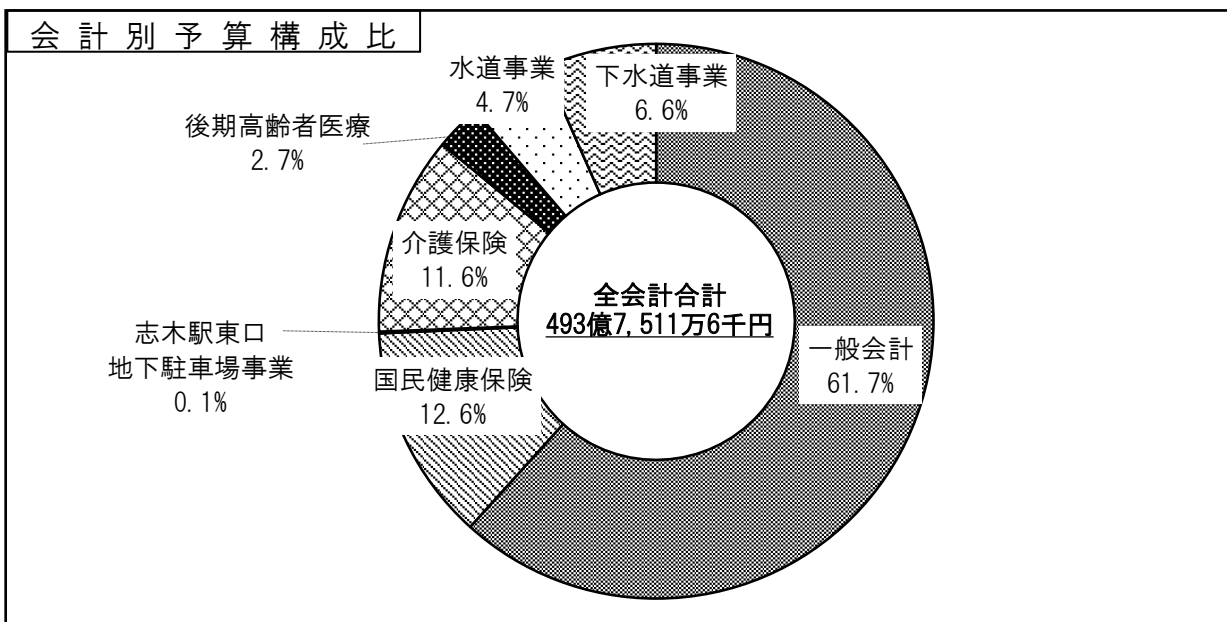
(単位：千円・%)

会計名称	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
国民健康保険	6,215,945	6,505,636	△ 289,691	△ 4.5
志木駅東口 地下駐車場事業	40,987	51,759	△ 10,772	△ 20.8
介護保険	5,756,208	5,421,526	334,682	6.2
後期高齢者医療	1,312,537	1,209,034	103,503	8.6
合計	13,325,677	13,187,955	137,722	1.0

(2) 企業会計

(単位：千円・%)

会計名称	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
水道事業	2,325,295	2,345,997	△ 20,702	△ 0.9
下水道事業	3,270,144	3,048,482	221,662	7.3
合計	5,595,439	5,394,479	200,960	3.7



(3) 各会計への一般会計からの繰出状況

(単位：千円・%)

会計名称	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
国民健康保険	798,060	828,323	△ 30,263	△ 3.7
介護保険	902,793	849,582	53,211	6.3
後期高齢者医療	227,393	211,780	15,613	7.4
水道事業	12,111	1,350	10,761	797.1
下水道事業	389,300	465,000	△ 75,700	△ 16.3
合計	2,329,657	2,356,035	△ 26,378	△ 1.1

2 特別会計の概要

(単位：千円)

会計名称	予算額	本年度予算の主な内容			
国民健康保険	6,215,945	(歳入)		(歳出)	
		1 国民健康保険税	1,350,106	1 総務費	98,059
		2 国庫支出金	1	2 保険給付費	3,958,433
		3 県支出金	4,024,047	3 国保事業費納付金	2,003,486
		4 財産収入	2	4 共同事業拠出金	1
		5 繰入金	798,676	5 保健事業費	133,213
		(1) 一般会計繰入金	798,060	6 基金積立金	2
		(2) 基金繰入金	616	7 公債費	200
		6 繰越金	10,000	8 諸支出金	12,551
		7 諸収入	33,113	9 予備費	10,000
【予算の概要】					
<p>予算額は、歳入歳出とも62億1,594万5千円で、前年度と比較して2億8,969万1千円、4.5%の減となっています。</p> <p>主な要因は、保険給付費などの支出の減によるものです。</p> <p>一方、保険税収入は13億5,010万6千円と、保険税率を見直したものの、前年度と比較して229万2千円、0.2%の増に留まっており、不足する財源は、主に一般会計からの繰入れで補填しています。</p>					
志木駅東口 地下駐車場事業	40,987	(歳入)		(歳出)	
		1 財産収入	1	1 駐車場事業費	38,987
		2 繰入金	945	2 予備費	2,000
		3 繰越金	10		
		4 諸収入 (指定管理者納付金等)	40,031		
【予算の概要】					
<p>予算額は、歳入歳出とも4,098万7千円で、前年度と比較して1,077万2千円の減となっています。</p> <p>歳入は指定管理者からの納付金、歳出は施設維持管理のための工事費が主なものとなっています。</p>					

(単位：千円)

会計名称	予算額	本年度予算の主な内容			
介護保険	5,756,208	(歳入)	(歳出)		
		1 介護保険料	1,328,377	1 総務費	134,132
		2 国庫支出金	1,234,005	2 保険給付費	5,292,310
		3 支払基金交付金	1,463,331	3 地域支援事業費	325,402
		4 県支出金	815,183	4 財政安定化基金拠出金	1
		5 財産収入	10	5 基金積立金	18
		6 繰入金	913,202	6 公債費	334
		(1) 一般会計繰入金	902,793	7 諸支出金	3,011
		(2) 基金繰入金	10,409	8 予備費	1,000
7 繰越金	10				
8 諸収入	2,090				
【予算の概要】					
<p>予算額は、歳入歳出とも57億5,620万8千円で、前年度と比較して3億3,468万2千円、6.2%の増となっています。</p> <p>歳出に関しては、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に到達しつつあること及び報酬改定により、保険給付費が増となっています。</p> <p>また、歳入に関しては3年ごとに見直しをする介護保険料の改定及び給付費等の伸びに比例した国・県等支出金の伸びに伴う増となっています。</p>					
後期高齢者医療	1,312,537	(歳入)	(歳出)		
		1 後期高齢者医療保険料	1,078,812	1 総務費	29,774
		2 一般会計繰入金	227,393	2 広域連合納付金	1,276,732
		3 繰越金	3,000	3 諸支出金	3,031
		4 諸収入	3,332	4 予備費	3,000
【予算の概要】					
<p>予算額は、歳入歳出とも13億1,253万7千円で、前年度と比較して1億350万3千円、8.6%の増となっています。</p> <p>主な要因は、被保険者数の増加などにより、支出が増加していることによるものです。</p> <p>なお、保険料率は、令和6年度から所得割率9.03%、均等割額45,930円で、賦課限度額は73万円となっていますが、令和6年度に75歳の年齢になる方につきましては、80万円となっています。</p> <p>主な歳出は、埼玉県後期高齢者医療広域連合への納付金となっています。</p>					

3 企業会計の概要

(1) 水道事業会計

《収益的収入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令和 6 年度	令和 5 年度			
水道事業収益	1,419,097	1,357,243	61,854	4.6	
営業収益	1,338,751	1,281,626	57,125	4.5	水道料金 1,130,787 加入金 103,413 受託料45,236 他
営業外収益	80,344	75,615	4,729	6.3	預金利息 638 長期前受金戻入 77,723 他
特別利益	2	2	0	0.0	過年度損益修正益 1 他
水道事業費用	1,487,233	1,493,399	△ 6,166	△ 0.4	
営業費用	1,397,493	1,396,872	621	0.0	原水及び浄水費 541,755 配水及び給水費 116,806 業務費 136,119 総係費 139,608 減価償却費 444,922 他
営業外費用	69,739	76,526	△ 6,787	△ 8.9	企業債利息 34,800 支払消費税 33,370 他
特別損失	1	1	0	0.0	過年度損益修正損 1
予備費	20,000	20,000	0	0.0	
差 引	△ 68,136	△ 136,156	68,020		

《資本的収入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	予 算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令和 6 年度	令和 5 年度			
資本的収入	345,943	473,000	△ 127,057	△ 26.9	
企業債	335,000	472,000	△ 137,000	△ 29.0	浄水場設備更新事業 335,000
負担金	10,943	1,000	9,943	994.3	一般会計負担金 9,943 他
資本的支出	838,062	852,598	△ 14,536	△ 1.7	
建設改良費	567,186	643,280	△ 76,094	△ 11.8	改良工事費 213,438 量水器費 3,348 施設改良費 350,400
企業債償還金	270,876	209,318	61,558	29.4	企業債元金 270,876
差 引	△ 492,119	△ 379,598	△ 112,521		

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額492,119千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額20,802千円、過年度分損益勘定留保資金471,317千円で補填するものとする。

《企業債残高及び償還内訳》

(単位：千円)

年度	元 金	利 子	合 計	年度末企業債 残高見込額
R6	270,876	34,800	305,676	2,597,031
R7	258,065	40,072	298,137	2,338,966
R8	281,342	35,767	317,109	2,057,624
R9	273,699	30,912	304,611	1,783,925

《1 m³あたりの供給単価及び給水原価 (税抜)》

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度
供給単価	141 円 91 銭	140 円 00 銭
給水原価	169 円 71 銭	173 円 80 銭
差 額	△27 円 80 銭	△33 円 80 銭

給水収益
年間有収水量

(経常費用-下水道事業負担分)-長期前受金戻入

年間有収水量

(2) 下水道事業会計

《収益的收入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令和 6 年度	令和 5 年度			
下水道事業収益	1,917,835	1,923,378	△ 5,543	△ 0.3	
営業収益	1,297,179	1,305,143	△ 7,964	△ 0.6	下水道使用料 892,846 雨水処理負担金 336,643 他
営業外収益	620,654	618,233	2,421	0.4	他会計負担金 19,325 長期前受金戻入 600,322 他
特別利益	2	2	0	0.0	過年度損益修正益 2
下水道事業費用	1,963,984	1,920,463	43,521	2.3	
営業費用	1,809,933	1,792,178	17,755	1.0	管渠費(汚水・雨水) 216,821 ポンプ場費(汚水・雨水) 101,668 館第一排水ポンプ場費 121,967 普及促進費 1,450 総係費 174,338 流域下水道維持管理費 328,366 減価償却費 865,131 他
営業外費用	134,049	108,283	25,766	23.8	企業債利息 49,772 他
特別損失	2	2	0	0.0	過年度損益修正損 2
予備費	20,000	20,000	0	0.0	
差 引	△ 46,149	2,915	△ 49,064		

《資本的收入及び支出》

(単位：千円、税込)

区 分	算 額		比 較	増減率 (%)	説 明
	令和 6 年度	令和 5 年度			
資本的收入	910,755	609,310	301,445	49.5	
企業債	520,600	378,300	142,300	37.6	公共・流域下水道事業債 520,600
他会計負担金	33,332	42,701	△ 9,369	△ 21.9	企業債償還に係る一般会計負担金 33,332
負担金	112,728	79,609	33,119	41.6	受益者負担金 1 工事負担金 112,727
他会計補助金	0	60,611	△ 60,611	△ 100.0	
補助金	206,500	23,000	183,500	797.8	国庫補助金(館ポ)監視システム基礎更新工事、No1常用ポンプ更新工事 他 206,500
貸付金償還金	1,000	1,000	0	0.0	水洗便所改造資金融資預託金元金収入 1,000
諸収入	36,595	24,089	12,506	51.9	令和4年度館第一排水ポンプ場剰余金 36,266 他
資本的支出	1,306,160	1,128,019	178,141	15.8	
建設改良費	885,938	688,963	196,975	28.6	管渠整備費(汚水・雨水)474,456 ポンプ場整備費(汚水・雨水)22,127 館第一排水ポンプ場整備費 333,516 流域下水道整備費 55,839
積立金	36,595	24,089	12,506	51.9	館第一排水ポンプ場管理基金 36,595
貸付金	1,000	1,000	0	0.0	水洗便所改造資金融資預託金 1,000
企業債償還金	382,627	413,967	△ 31,340	△ 7.6	企業債元金 382,627
差 引	△ 395,405	△ 518,709	123,304		

※資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額395,405千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額59,744千円、過年度分損益勘定留保資金335,661千円で補填するものとする。

《企業債残高及び償還内訳》

(単位：千円)

年度	元金	利子	合計	年度末企業債残高見込額
R6	382,627	49,772	432,399	3,277,802
R7	361,283	57,223	418,506	2,916,519
R8	285,441	50,501	335,942	2,631,078
R9	231,272	45,332	276,604	2,399,806

《1㎡あたりの使用料単価及び汚水処理原価(税抜)》

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度
使用料単価	113 円 00 銭	113 円 00 銭
汚水処理原価	119 円 87 銭	118 円 45 銭
差 額	△6 円 87 銭	△5 円 45 銭

----- 下水道使用料
年間有収水量
----- 汚水処理費
年間有収水量